

陳情第 4 号



霧島市議会議長 中村正人様

清水保育園民営化に伴う移管先の再検討を求める陳情書

先般、清水保育園の民営化に伴う移管先が国分教育学園に決定した旨の通知がありましたが、選考課程において本来、選考委員会の委員5名で行われるべき審査が4名で行われたことなどを含め、私たち保護者にとって納得のいかない結果となりました。

清水地区周辺には、公立私立を含めて複数の保育園・幼稚園がありますが、保育方針や園運営などに共感して、これまで清水保育園に子どもを預けてきました。しかし、民営化により同地区の大半が移管先の同系列の園になってしまうと、保護者にとって選択肢がなくなり、共感できない園であっても利用せざる得ない状況に追い込まれてしまいます。

先日のプレゼンテーションの中でも、資料を見たり説明を聞いたりしても、子どもや保護者、先生を大切に考えてくれるとは到底思えませんでした。

提案されている職員配置では、これまで子どもたちのことをよく理解し、保護者にも寄り添ってくださった先生方は臨時職員のまま据え置かれ、担任からも外されるようで非常に不安を感じています。私たちは、信頼できる先生に安心して子どもたちを預けたいのです。

立地条件も園を選ぶ重要な要素になりますが、すでに土地を用意しているとは述べられたものの、質問しても最後まで場所は教えてもらえませんでした。

また、保護者の意見を聞く場が設けられたにも関わらず、出された意見が全く反映されなかったことに失望しました。

私たちは、民営化に反対しているわけではありません。移管先を変えてもらいたいと願っているのです。このまま移管が強行された末に、子どもはもちろん、保護者や先生方から笑顔が失われてしまうことを深く憂慮しています。

ここに移管先の再検討の陳情をいたします。以上のことにつきまして、趣旨にご賛同くださいますようお願いいたします。

平成 29 年 12 月 7 日

霧島市国分

田中 加奈